



取手第二中学校 学校だより
令和8年6月1日発行
文責 校長 丸山 信彦



学校HP

【組織目標】 「考え・動き・つながる」共に学びと感動のある学校づくり



心を一つに、自分らしく輝く季節



若葉の緑が一段と濃くなり、学校の中は子どもたちの熱気であふれています。今月は中間テストや総合体育大会など、自分の力を試す大きな機会が続きます。結果だけでなく、そこに向かって仲間と支え合い、努力を重ねるプロセスこそが、子どもたちの心を大きく育てる大切な時間です。

大切なのは、結果を恐れずに挑戦すること、そして自分らしい自由な発想で努力の道を楽しむことです。仲間と共に悩み、支え合う中で、豊かな心が育まれます。私たちは、「みんなの笑顔のために」一人一人の個性と頑張り、その挑戦を全力で応援します。子どもたちがそれぞれの色で輝く6月となるよう、温かいご支援をお願いいたします。

■ 修学旅行：絆を胸に、次の未来(Next Stage)へ ■

大阪・京都・奈良への3日間の修学旅行から、3年生が素晴らしい笑顔で帰ってきました。旅先では、歴史ある建物や文化に触れ、日本の伝統の奥深い魅力を肌で学びました。また、出会うすべての人に「ありがとう」を伝えるなど、取手二中生としての高い品格と誇りを示してくれました。仲間や先生方との強い信頼関係に包まれ、スローガン「全力・協力・魅力」を見事に体現した子どもたち。この最高の絆を胸に、一人一人がさらなる成長に向けて力強く突き進んでいきます。



■ みんなで創る学校、活気あふれる生徒総会 ■

本校が誇る、生徒会・委員会・学級の係が一体となった組織システムは、県内でも類を見ない素晴らしいものです。その中で活躍する子どもたちが、先日の生徒総会で輝きました。総会では活気に満ちあふれ、生徒会本部役員や各委員会の委員長は、全校生徒からの質疑に対して真摯に答弁を重ねました。一人一人が責任をもち、「みんなの笑顔のために」学校をより良くしていこうとする、頼もしい主体性を強く感じました。取手二中の子どもたちの素晴らしさを実感した時間でした。



■ 笑顔が広がった！わくわく取手フェスタ ■

取手中央ライオンズクラブ主催のイベントに、本校の生徒が多数参加しました。生徒会によるキーホルダーづくり体験や、射的などのボランティア運営、ダンス披露など、様々な場面で子どもたちが大活躍しました。他校とも協力しながら「みんなの笑顔のために」何ができるかを本気で考え、お越しいただいた方々を幸せな気持ちにしてくれました。主体性と優しさがあふれた最高の1日となりました。関係の皆様へ深く感謝いたします。



■ 「校長室から」発信中！～子どもたちへのメッセージと学校の思い～ ■

学校ホームページ「校長室から」では、校長が子どもたちへ発信したメッセージや、学校経営に込めた思いを定期的にお伝えしています。紙面には書ききれない学校の「心」が詰まっています。ぜひご覧ください。

■ 6月 自分のペースを大切に ■

これから暑さが増す季節を迎えますが、子どもたちが毎日笑顔で元気に登校できるよう、我々教職員一同、日々の教育活動に全力を尽くしてまいります。今月行われる行事や挑戦を通して、子どもたちはまた一回り大きく成長してくれることと信じております。保護者の皆様、地域の皆様の温かい応援が子どもたちの大きな力となります。今月も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。